

委 員 会 議 事 録

2019年 5月 28日 (火)

会議名称 第1回 奉仕プロジェクト委員会 会場 「 仁寺洞 」 時間 18:00 ~

参加者	委員 野口 高澤 三宅 齋藤 青木 山崎 篠田会長 福原幹事 平野前委員長
進行	1. 会長あいさつ 2. 幹事あいさつ 3. 議事 4. その他
テ ー マ	議 事 内 容 及 び 結 果
① 活動方針、活動計画案について	別紙案のとおり
② 個別の実施計画について	計画1乃至6は、別紙案のとおり。以下、個別に検討
(あ) P J 交換学生の受入・I A	<p>前回の受入時期は、12月（例年11月～12月ごろ）です。 鄭副委員長にP J R Cとの窓口役になっていただきます。 大型奉仕プロジェクトのため、前回担当された上條委員・藏内委員を中心に、全委員一致団結で対応していきたいと思ひます。 受入期間中の対応は、全会員に協力を仰ぎます。 ※ 市原中央高校、受入については、依然厳しい状況に変わらない。 ※ ホームステイ以外の方法について</p> <p>I Aとの交流については、I A例会に出席をしたり、顧問の木嶋先生・石井先生と相談しながら進めたいと思ひます。 鄭副委員長を中心に、角谷会員・高澤会員・西村会員をお願いしたく思ひっております。 ※ 平野前委員長とともに引継ぎのため、顧問の先生へ訪問・相談可能であれば、篠田会長も同席・鄭副委員長も同席が好ましい。</p>
(い) P J 姉妹クラブへの寄付	理事会承認済のとおり、1000ドルの寄付を実施します。（予算確認OK）
(う) あいさつ運動	9月と5月に、姉ヶ崎・五井・八幡宿の各駅で予定されています。 青木会員・山内会員・三宅会員を中心 に、お願いしたく思ひっております。 各委員は、9月・5月、それぞれ最寄り駅の最低1日出席できるように協力をお願いいたします。
(え) 米山・ロータリー財団	齋藤会員・岡本会員・山崎会員を中心 にお願いしたく思ひっております。
(お) 新規事業について	今後の委員会で立案・検討します。
(か) 55周年プロジェクト	P Cの要請に応じて対応します。全面協力をお願いします。
③ 地域貢献基金について	今期は55周年プロジェクトがあるため、新規応募受付は中止
④ 予算について	当委員会の予算は、委員会活動50,000円・社会奉仕60,000円、国際奉仕800,000円（P J 受入、P J R C 1000ドル寄付を含む。）
⑤ その他	
次回開催日	6月26日（水）18時より 「すし波奈・まとい亭」（五井GH）にて開催予定

奉仕プロジェクト委員会 & ロータリー財団・米山記念奨学会委員会

(職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕)

委員長	野口貴史	副委員長	鄭 瑛勲
委員	上條優雄	角谷 修	藏内玲子
	高澤豊昭	三宅 豊	岡本和也
	西村芳雄	山内一平	齋藤俊輔
	青木大輔	山崎克哉	

<活動方針>

2017/18年度より再編された奉仕プロジェクト委員会は、今年度の篠田会長のスローガン『一步踏み出す勇気!』～変わろうとする覚悟～を念頭に、それぞれの分野における対外的奉仕活動の使命と重要性を理解し、奉仕活動を企画・実施して参ります。また、継続事業についても情勢に応じ、抱えている問題点を再確認し、見直し・改善したいと思えます。

多岐にわたる活動をより良くするため、他団体とも協力し、委員全員が結束力を高めながら取り組むことにより、市原ロータリークラブの認知度向上とクラブの活性化に寄与したいと思っております。

ロータリー財団の使命は、「人々の健康状態を改善し、教育の支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解・親善・平和を達成できるようにする」ことです。

米山記念奨学会は、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」として活躍する人材を育成すること目的として運営される奨学財団です。

当委員会では、それぞれの目的・意義をクラブ会員へ周知し理解を深めていただくことにより、全員参加で寄付金の協力をお願いしてまいります。

<活動計画>

1. 市原中央インターアクトクラブの活動支援 (P J 交換学生受入)
2. P J 姉妹クラブ「Golden Child program」への寄付
3. 年2回のあいさつ運動の実施 (継続)
4. 新規の社会奉仕活動の企画・立案 (地区補助金・グローバル補助金の活用)
5. 米山記念奨学会への寄付 (クラブ支出の普通寄付・特別寄付の奨励)
6. 創立 55 周年記念演奏会プロジェクトチームへの協力・連携

なお、今年度は創立 55 周年記念演奏会の実施に伴い、地域貢献基金の新規応募受付は、休止します。